



水辺の空間を活用して親水性を演出



みどり橋近くの湧水



水辺になじみのあるモニュメントを配置

DATA・BOARD 30

- ①徳島県板野郡藍住町奥野～矢上
- ②延長：60m，幅員：2.5m
- ③バラ園，アスレチック，緑の広場，木造アーチ橋ほか
- ④エッキ材，植栽ほか
- ⑤バラ祭り



30 しょうほうじがわ 正法寺川公園(みどり橋)



「正法寺川公園(みどり橋)」は、藍住町の中心部を流れる正法寺川を挟んで整備された親水公園で、周囲に位置するバラ園、福祉施設、体育センターなどを一体的に取り込むような形で整備が行われた。また、みどり橋は兩岸を結ぶ役割は当然のことながら、公園のシンボリックな存在となるように整備されたものである。

整備にあたっては、公園では既存の施設と調和するような植栽の選定や配置のほか、橋の取り付け部には高齢者などの利用に配慮してスロープを併設するなどのバリアフリー化に努めている。また、橋の主要部材にはエッキ材を使用するなど、木造アーチ橋としての景観づくりにも配慮している。

さらに、水辺に下りることができるよう、護岸の整備を行ったり、カッパやナマズのオブジェを設置するなどの親水性への配慮も行っている。